

## **拡充** 古川地区ヘリポートの整備

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】						
40,000	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">県支出金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">5,000</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td style="text-align: right;">35,000</td> </tr> </table>	県支出金	5,000	市債	35,000	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事請負費</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">40,000</td> </tr> </table>	工事請負費	40,000
県支出金	5,000							
市債	35,000							
工事請負費	40,000							

(現計予算 11,627 )

### 2 事業背景・目的

市は災害時等の孤立集落対策及びドクターヘリの離着陸時間短縮による救命率の向上を目的とした常設ヘリポートの整備を進めており、平成28年度に神岡町殿地内、今年度は神岡町森茂地内での整備を行いました。

古川町では、古川病院付近の河川敷を臨時離着陸場として利用していますが、ヘリコプターの離着陸に伴う砂ぼこりを抑制するために消防署員が事前散水を行う必要があり、利用にあたって時間的・人的なロスが生じています。

そのため、この臨時離着陸場をコンクリート舗装によるヘリポートに整備することで、ヘリコプターの離着陸時間の短縮と消防署員の災害現場対応への専念を図ります。

### 3 事業概要

#### ○【拡充】ヘリポート整備 (40,000千円)

古川臨時離着陸場 (古川町三之町地内 宮川右岸河川敷) 及び取付道路のコンクリート舗装を行います。

なお、本事業は県補助金及び緊急防災・減債事業債 (充当率100%・交付税措置率70%) の活用により、市の実質的な負担を約10,500千円に抑制できます。

(款)	9 消防費	(項)	1 消防費	(目)	1 常備消防費
所 属	消防本部総務課 TEL0577-73-6198			予算書	P.4